※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新編　言語文化　改訂版」　（大修館書店）						
副教材等	新編　言語文化　改訂版　学習ノート（大修館書店） 意味から学ぶ常用漢字（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会生活に必要な漢字の読み書きができるようになりましょう。書き取り、小テストを実施します。
・読む教材を利用しながら、基本的な読解力や語彙を身につけ、言語文化に対する理解を深めるための授業です。
・授業では、課題に対して、周囲の人と対話したり、発表したりする機会を作ります。自分の考えを他者に正確に伝えたり、考えを深めたりする能力を身につけましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、読む教材を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。
・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
・論理的に考える力や共感したり想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉が持つ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする自己を向上させようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	表現を味わう ［教材］ 「とんかつ」 三浦哲郎	a：文章の意味は文脈の中で形成されることを理解している。 b［ 読 ］:「読むこと」において文章の構成や展開、表現の仕方、特色について理解している。 c：登場人物の人物像や心情を読み取ることに興味を持ち、作品の構造を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	文化を見つめる ［教材］ 「アナログ的な日本の四季」 黛まどか	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］:「読むこと」において文章に表れているものの見方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：日本の伝統的な自然観や美意識について筆者の主張をとらえることに興味を持ち、季語や日本独自の自然の味わい方について、理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	物語を受け継ぐ ［教材］ 「羅生門」 芥川龍之介	a：文章の意味は文脈の中で形成されることを理解している。 b［ 読 ］:「読むこと」において作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え作品や文章の成立した背景や、内容の解釈を深めようとしている。 c：積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題に沿って解釈しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	古文に親しむ ［教材］ 阿蘇の史、盗人にあひてのがるること 「今昔物語集」より	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現について理解している。 b［ 読 ］:「読むこと」において作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容の解釈を深めようとしている。 c：本文を通釈したうえで積極的に語句の意味用法を調べ、学習課題に沿って内容を理解している。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	随筆を楽しむ ［教材］ 奥山に猫またといふもの 「徒然草」より	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増やし、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］:「読むこと」において古文の読みに慣れ、文章の内容を正確に読み取ることができる。 c：教訓的な内容を、自分の実生活に落とし込んで理解しようとしている。	ワークシート	ワークシート	観察 発表会 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

後期	ことばと多様性 ［教材］ 「ことばは光」 福島智	a：文章の展開のしかたや表現のしかたを理解している。 b［　読　］：「読むこと」において、場面の様子や人物の心情を確認しながら読むことができる。 c：進んで題名の意味を解釈し、学習課題に沿って話し合いに参加できている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	物語の広がり ［教材］筒井筒 「伊勢物語」より	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや古典特有の表現などについて理解する。 b［　読　］：「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、登場人物の行動について多様な価値観を理解する。 c：登場人物の行動や状況について積極的に自分と引き付けて捉え、学習を生かして話し合いに参加することができている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	現代に生きることば ［教材］ 五十歩百歩 蛇足	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b［　読　］：「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：現代日本語における漢文由来の故事成語を調べて発表する課題において、粘り強く取り組んでいる。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	古人に学ぶ ［教材］ 論語	a：学問と人生について孔子の考え方を理解している。 b［　読　］：「読むこと」において、漢文に親しむとともに、内容を正確にとらえる。 c：孔子の思想と現代との関わりについて、自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 発表会 ワークシート
	詩歌の調べ ［教材］ 春のうた　夏のうた　秋のうた 冬のうた	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増やし、それらの文化的背景について理解している。 b［　書　］：「書くこと」において、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：積極的に短歌、俳句の作成に取り組み、発表会に参加しようとしている。	ワークシート	ワークシート	観察 発表会 ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　10　）時間

・読むこと　…　（　60　）時間